

東日本大震災津波に係る  
「県外及び県内避難者実態調査」結果

令和4年12月

岩手県復興防災部復興くらし再建課



## 1 調査の概要

### (1) 調査目的

東日本大震災津波に係る県外及び県内各市町村への避難者の実態を把握し、帰郷意向等を確認するとともに、今後の支援方策に活用すること。

### (2) 調査対象

東日本大震災津波により本県で被災し、被災元市町村を離れ、県内外に避難している 1,078 世帯（県外避難者：434 世帯、県内各市町村避難者：644 世帯）※1

令和3年度調査対象世帯：1,073 世帯

令和4年度調査対象世帯：407 世帯※2

※1 全国避難者情報システム登録世帯及び都道府県・市町村が独自に避難者として把握している世帯

※2 令和3年度調査の未回答世帯、令和3年度調査の転居先不明世帯で転居先が判明した世帯及び新たに避難登録した世帯。

### (3) 調査期間

令和3年7～10月、令和4年6～10月

### (4) 調査方法

郵便による調査

### (5) 調査項目

問1 県内、避難元市町村への帰郷予定

問2 県内、避難元市町村に帰郷する上で支障となること

問3 県内、避難元市町村に帰郷する際の住まいの希望

問4 県内、避難元市町村に帰郷するにあたり心配なこと

問5 県内、避難元市町村に帰郷する上で必要な情報

問6 今の生活で困っていることや不安なこと

問7 県からの情報提供の希望の有無（現在情報提供を受けている世帯のみ回答）

問8 自由記載欄

※ 問2～5は、問1で「4～5年以内に帰郷する具体的な予定がある」「いずれは帰郷したいが、当面は考えていない」「未定」と回答した世帯のみ回答。

### (6) 回収結果

全体 735 世帯（回収率 68.2%）

うち県外避難者名簿登載者 266 世帯（回収率 61.3%）

うち県内避難者名簿登載者 469 世帯（回収率 72.8%）

### (7) 調査実施者

いわて被災者支援センター

#### 【留意事項】

- 1 回答割合は、小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があること。また、回答数を回答世帯数で除して算出しているため、複数回答の設問（問2～6）について合計が100%以上となること。
- 2 図表等で選択肢の語句等を一部簡略化している場合があること。
- 3 令和4年度調査について、令和3年度調査時から一部設問を変更していること。

## 2 回答世帯の状況

### (1) 回答者の年齢

	県外避難		県内他市町村避難		合計	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
20代	6	2.3%	5	1.1%	11	1.5%
30代	15	5.6%	38	8.1%	53	7.2%
40代	31	11.7%	70	14.9%	101	13.7%
50代	37	13.9%	85	18.1%	122	16.6%
60代	28	10.5%	69	14.7%	97	13.2%
70代	51	19.2%	92	19.6%	143	19.5%
80代以上	90	33.8%	106	22.6%	196	26.7%
不明	8	3.0%	4	0.9%	12	1.6%
合計	266	100.0%	469	100.0%	735	100.0%

### (3) 現在の居住地

#### 【県外避難者】

		回答数	割合
北海道・東北	北海道	12	4.5%
	青森県	7	2.6%
	宮城県	42	15.8%
	秋田県	2	0.8%
	山形県	3	1.1%
	福島県	1	0.4%
	小計	67	25.2%
関東	茨城県	3	1.1%
	栃木県	2	0.8%
	群馬県	4	1.5%
	埼玉県	32	12.0%
	千葉県	22	8.3%
	東京都	52	19.5%
	神奈川県	25	9.4%
小計	140	52.6%	
中部	富山県	1	0.4%
	石川県	1	0.4%
	山梨県	2	0.8%
	長野県	2	0.8%
	岐阜県	2	0.8%
	静岡県	6	2.3%
	愛知県	16	6.0%
	小計	30	11.3%
近畿	三重県	1	0.4%
	滋賀県	1	0.4%
	京都府	1	0.4%
	大阪府	5	1.9%
	兵庫県	5	1.9%
	小計	13	4.9%
中国・四国	鳥取県	1	0.4%
	岡山県	1	0.4%
	広島県	4	1.5%
	山口県	2	0.8%
	愛媛県	1	0.4%
	小計	9	3.4%
九州	福岡県	5	1.9%
	長崎県	1	0.4%
	大分県	1	0.4%
	小計	7	2.6%
合計	266	100.0%	

### (2) 被災時の居住地

	回答数	割合
宮古市	99	13.5%
大船渡市	86	11.7%
陸前高田市	136	18.5%
釜石市	124	16.9%
大槌町	151	20.5%
山田町	107	14.6%
岩泉町	2	0.3%
田野畑村	4	0.5%
野田村	6	0.8%
その他(内陸)	20	2.7%
合計	735	100.0%

#### 【県内他市町村避難者】

	回答数	割合
盛岡市	173	36.9%
宮古市	15	3.2%
大船渡市	4	0.9%
花巻市	63	13.4%
北上市	54	11.5%
久慈市	2	0.4%
遠野市	3	0.6%
一関市	28	6.0%
陸前高田市	7	1.5%
釜石市	21	4.5%
二戸市	3	0.6%
八幡平市	2	0.4%
奥州市	34	7.2%
滝沢市	17	3.6%
雫石町	4	0.9%
葛巻町	1	0.2%
岩手町	2	0.4%
紫波町	11	2.3%
矢巾町	7	1.5%
金ヶ崎町	6	1.3%
大槌町	7	1.5%
山田町	5	1.1%
合計	469	100.0%

### 3 調査結果

問1 県内、避難元市町村への帰郷予定について教えてください。

全回答世帯の回答状況は、「帰郷予定なし（定住予定）」436件（59.3%）が最も多く、「無回答」91件（12.4%）、「未定」83件（11.3%）、「いずれは帰郷したい」81件（11.0%）、「既に帰郷」35件（4.8%）、「4～5年以内に帰郷予定」9件（1.2%）の順に多くなっている。

#### （1）県外避難者

項目	令和3年度		令和4年度		合計	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
4～5年以内に帰郷予定	5	2.2	1	2.6	6	2.3
いずれは帰郷したい	31	13.7	6	15.4	37	13.9
未定	24	10.6	3	7.7	27	10.2
帰郷予定なし（定住予定）	123	54.2	23	59.0	146	54.9
既に帰郷	2	0.9	1	2.6	3	1.1
無回答	42	18.5	5	12.8	47	17.7
合計	227	100.0	39	100.0	266	100.0

#### （2）県内各市町村避難者

項目	令和3年度		令和4年度		合計	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
4～5年以内に帰郷予定	3	0.8	0	0.0	3	0.6
いずれは帰郷したい	39	9.9	5	6.6	44	9.4
未定	50	12.7	6	7.9	56	11.9
帰郷予定なし（定住予定）	236	60.1	54	71.1	290	61.8
既に帰郷	25	6.4	7	9.2	32	6.8
無回答	40	10.2	4	5.3	44	9.4
合計	393	100.0	76	100.0	469	100.0

#### （3）合計（県外避難者＋県内各市町村避難者）

項目	令和3年度		令和4年度		合計	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
4～5年以内に帰郷予定	8	1.3	1	0.9	9	1.2
いずれは帰郷したい	70	11.3	11	9.6	81	11.0
未定	74	11.9	9	7.8	83	11.3
帰郷予定なし（定住予定）	359	57.9	77	67.0	436	59.3
既に帰郷	27	4.4	8	7.0	35	4.8
無回答	82	13.2	9	7.8	91	12.4
合計	620	100.0	115	100.0	735	100.0

問2 県内、避難元市町村に帰郷する上で支障となることを教えてください。※複数回答

※ 問2は、問1で「4年以内に帰郷する具体的な予定がある」「いずれは帰郷したいが、当面は考えていない」「未定」と回答した世帯のみを対象としており、以下に記載の割合は、当該回答世帯数を分母としていること。

全回答世帯の回答状況は、「家の再建の用途が不明」55件（31.8%）、「避難元に仕事が見つからない」52件（30.1%）、「その他」45件（26.0%）の順で多くなっている。

(1) 県外避難者

項目	令和3年度		令和4年度		合計	
	(回答世帯数 60)		(回答世帯数 10)		(回答世帯数 70)	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
家の再建の用途が不明	15	25.0	4	40.0	19	27.1
家族（ご自身）が避難先で就職	10	16.7	3	30.0	13	18.6
家族（ご自身）が避難先で就学	3	5.0	1	10.0	4	5.7
避難元に仕事が見つからない	16	26.7	3	30.0	19	27.1
その他	24	40.0	1	10.0	25	35.7
無回答	10	16.7	2	20.0	12	17.1

(2) 県内他市町村避難者

項目	令和3年度		令和4年度		合計	
	(回答世帯数 92)		(回答世帯数 11)		(回答世帯数 103)	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
家の再建の用途が不明	33	35.9	3	27.3	36	35.0
家族（ご自身）が避難先で就職	22	23.9	4	36.4	26	25.2
家族（ご自身）が避難先で就学	8	8.7	2	18.2	10	9.7
避難元に仕事が見つからない	30	32.6	3	27.3	33	32.0
その他	17	18.5	3	27.3	20	19.4
無回答	10	10.9	1	9.1	11	10.7

(3) 合計（県外避難者＋県内他市町村避難者）

項目	令和3年度		令和4年度		合計	
	(回答世帯数 152)		(回答世帯数 21)		(回答世帯数 173)	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
家の再建の用途が不明	48	31.6	7	33.3	55	31.8
家族（ご自身）が避難先で就職	32	21.1	7	33.3	39	22.5
家族（ご自身）が避難先で就学	11	7.2	3	14.3	14	8.1
避難元に仕事が見つからない	46	30.3	6	28.6	52	30.1
その他	41	27.0	4	19.0	45	26.0
無回答	20	13.2	3	14.3	23	13.3

※ その他：新型コロナウイルス感染症の影響、年齢的理由、金銭的理由 など

問3 県内、避難元市町村に帰郷する際のお住まいの希望を教えてください。※複数回答

※ 問3は、問1で「4年以内に帰郷する具体的な予定がある」「いずれは帰郷したいが、当面は考えていない」「未定」と回答した世帯のみを対象としており、以下に記載の割合は、当該回答世帯数を分母としていること。

全回答世帯の回答状況は、「賃貸住宅（公営住宅含む）」59件（34.1%）、「災害公営住宅」56件（32.4%）、「自宅を建設・購入」43件（24.9%）の順で多くなっている。

(1) 県外避難者

項目	令和3年度		令和4年度		合計	
	(回答世帯数 60)		(回答世帯数 10)		(回答世帯数 70)	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
自宅を建設・購入	9	15.0	4	40.0	13	18.6
賃貸住宅（公営住宅含む）	26	43.3	4	40.0	30	42.9
災害公営住宅	19	31.7	4	40.0	23	32.9
元の住まいを修繕・改築	4	6.7	1	10.0	5	7.1
その他	13	21.7	0	0.0	13	18.6
無回答	10	16.7	1	10.0	11	15.7

(2) 県内他市町村避難者

項目	令和3年度		令和4年度		合計	
	(回答世帯数 92)		(回答世帯数 11)		(回答世帯数 103)	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
自宅を建設・購入	27	29.3	3	27.3	30	29.1
賃貸住宅（公営住宅含む）	25	27.2	4	36.4	29	28.2
災害公営住宅	30	32.6	3	27.3	33	32.0
元の住まいを修繕・改築	7	7.6	0	0.0	7	6.8
その他	18	19.6	4	36.4	22	21.4
無回答	9	9.8	1	9.1	10	9.7

(3) 合計（県外避難者＋県内他市町村避難者）

項目	令和3年度		令和4年度		合計	
	(回答世帯数 152)		(回答世帯数 21)		(回答世帯数 173)	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
自宅を建設・購入	36	23.7	7	33.3	43	24.9
賃貸住宅（公営住宅含む）	51	33.6	8	38.1	59	34.1
災害公営住宅	49	32.2	7	33.3	56	32.4
元の住まいを修繕・改築	11	7.2	1	4.8	12	6.9
その他	31	20.4	4	19.0	35	20.2
無回答	19	12.5	2	9.5	21	12.1

※ その他：未定、ケアハウス、実家 など

問4 県内、避難元市町村に帰郷するに当たって心配なことを教えてください。※複数回答

※ 問4は、問1で「4年以内に帰郷する具体的な予定がある」「いずれは帰郷したいが、当面は考えていない」「未定」と回答した世帯のみを対象としており、以下に記載の割合は、当該回答世帯数を分母としていること。

全回答世帯の回答状況は、「仕事のこと」が最も多く87件(50.3%)、次いで「生活資金のこと」85件(49.1%)、「住まいのこと」83件(48.0%)の順で多くなっている。

(1) 県外避難者

項目	令和3年度		令和4年度		合計	
	(回答世帯数 60)		(回答世帯数 10)		(回答世帯数 70)	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
生活資金のこと	30	50.0	5	50.0	35	50.0
仕事のこと	26	43.3	5	50.0	31	44.3
住まいのこと	30	50.0	6	60.0	36	51.4
自分や家族の身体や心の健康のこと	27	45.0	2	20.0	29	41.4
教育のこと	1	1.7	1	10.0	2	2.9
育児・子育てのこと	1	1.7	2	20.0	3	4.3
特になし	4	6.7	1	10.0	5	7.1
その他	5	8.3	2	20.0	7	10.0
無回答	8	13.3	1	10.0	9	12.9

(2) 県内各市町村避難者

項目	令和3年度		令和4年度		合計	
	(回答世帯数 92)		(回答世帯数 11)		(回答世帯数 103)	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
生活資金のこと	44	47.8	6	54.5	50	48.5
仕事のこと	49	53.3	7	63.6	56	54.4
住まいのこと	42	45.7	5	45.5	47	45.6
自分や家族の身体や心の健康のこと	34	37.0	2	18.2	36	35.0
教育のこと	5	5.4	2	18.2	7	6.8
育児・子育てのこと	6	6.5	0	0.0	6	5.8
特になし	15	16.3	1	9.1	16	15.5
その他	9	9.8	1	9.1	10	9.7
無回答	5	5.4	1	9.1	6	5.8

(3) 合計(県外避難者+県内各市町村避難者)

項目	令和3年度		令和4年度		合計	
	(回答世帯数 152)		(回答世帯数 21)		(回答世帯数 173)	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
生活資金のこと	74	48.7	11	52.4	85	49.1
仕事のこと	75	49.3	12	57.1	87	50.3
住まいのこと	72	47.4	11	52.4	83	48.0
自分や家族の身体や心の健康のこと	61	40.1	4	19.0	65	37.6
教育のこと	6	3.9	3	14.3	9	5.2
育児・子育てのこと	7	4.6	2	9.5	9	5.2
特になし	19	12.5	2	9.5	21	12.1
その他	14	9.2	3	14.3	17	9.8
無回答	13	8.6	2	9.5	15	8.7

※ その他：医療体制、地域との関わり、交通の便、新型コロナウイルス感染症 など

問5 県内、避難元市町村に帰郷する上で必要な情報を教えて下さい。※複数回答

※ 問5は、問1で「4年以内に帰郷する具体的な予定がある」「いずれは帰郷したいが、当面は考えていない」「未定」と回答した世帯のみを対象としており、以下に記載の割合は、当該回答世帯数を分母としていること。

全回答世帯の回答状況は、「仕事のこと」が最も多く 84 件（48.6%）、次いで「住まいのこと」81 件（46.8%）「生活資金のこと」79 件（45.7%）の順に回答が多い。

(1) 県外避難者

項目	令和3年度		令和4年度		合計	
	(回答世帯数 60)		(回答世帯数 10)		(回答世帯数 70)	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
生活資金のこと	28	46.7	5	50.0	33	47.1
仕事のこと	25	41.7	5	50.0	30	42.9
住まいのこと	27	45.0	5	50.0	32	45.7
自分や家族の身体や心の健康のこと	28	46.7	2	20.0	30	42.9
教育のこと	0	0.0	3	30.0	3	4.3
育児・子育てのこと	0	0.0	2	20.0	2	2.9
特になし	5	8.3	1	10.0	6	8.6
その他	3	5.0	0	0.0	3	4.3
無回答	10	16.7	1	10.0	11	15.7

(2) 県内各市町村避難者

項目	令和3年度		令和4年度		合計	
	(回答世帯数 92)		(回答世帯数 11)		(回答世帯数 103)	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
生活資金のこと	42	45.7	4	36.4	46	44.7
仕事のこと	48	52.2	6	54.5	54	52.4
住まいのこと	46	50.0	3	27.3	49	47.6
自分や家族の身体や心の健康のこと	31	33.7	1	9.1	32	31.1
教育のこと	5	5.4	2	18.2	7	6.8
育児・子育てのこと	5	5.4	0	0.0	5	4.9
特になし	16	17.4	3	27.3	19	18.4
その他	8	8.7	0	0.0	8	7.8
無回答	7	7.6	2	18.2	9	8.7

(3) 合計（県外避難者＋県内各市町村避難者）

項目	令和3年度		令和4年度		合計	
	(回答世帯数 152)		(回答世帯数 21)		(回答世帯数 173)	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
生活資金のこと	70	46.1	9	42.9	79	45.7
仕事のこと	73	48.0	11	52.4	84	48.6
住まいのこと	73	48.0	8	38.1	81	46.8
自分や家族の身体や心の健康のこと	59	38.8	3	14.3	62	35.8
教育のこと	5	3.3	5	23.8	10	5.8
育児・子育てのこと	5	3.3	2	9.5	7	4.0
特になし	21	13.8	4	19.0	25	14.5
その他	11	7.2	0	0.0	11	6.4
無回答	17	11.2	3	14.3	20	11.6

※ その他：避難元地域の状況、介護のこと など

問6 今の生活で困っていることや不安なことを教えてください。※複数回答

全回答世帯の回答状況は、「特になし」252件（34.3%）が最も多く、次いで「自分自身や家族の身体や心の健康のこと」228件（31.0%）、「生活資金のこと」167件（22.7%）の順に回答が多い。

(1) 県外避難者

項目	令和3年度		令和4年度		合計	
	(回答世帯数 227)		(回答世帯数 39)		(回答世帯数 266)	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
生活資金のこと	42	18.5	7	17.9	49	18.4
仕事のこと	14	6.2	0	0.0	14	5.3
住まいのこと	19	8.4	3	7.7	22	8.3
自分や家族の身体や心の健康のこと	61	26.9	9	23.1	70	26.3
教育のこと	3	1.3	1	2.6	4	1.5
育児・子育てのこと	1	0.4	0	0.0	1	0.4
今後の生活の見通しが立たない	22	9.7	1	2.6	23	8.6
孤立感がある（交流がない等）	29	12.8	1	2.6	30	11.3
特になし	77	33.9	17	43.6	94	35.3
その他	6	2.6	2	5.1	8	3.0
無回答	54	23.8	6	15.4	60	22.6

(2) 県内各市町村避難者

項目	令和3年度		令和4年度		合計	
	(回答世帯数 393)		(回答世帯数 76)		(回答世帯数 469)	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
生活資金のこと	109	27.7	9	11.8	118	25.2
仕事のこと	69	17.6	7	9.2	76	16.2
住まいのこと	57	14.5	8	10.5	65	13.9
自分や家族の身体や心の健康のこと	140	35.6	18	23.7	158	33.7
教育のこと	12	3.1	5	6.6	17	3.6
育児・子育てのこと	10	2.5	2	2.6	12	2.6
今後の生活の見通しが立たない	39	9.9	4	5.3	43	9.2
孤立感がある（交流がない等）	42	10.7	6	7.9	48	10.2
特になし	123	31.3	35	46.1	158	33.7
その他	16	4.1	6	7.9	22	4.7
無回答	50	12.7	7	9.2	57	12.2

(3) 合計（県外避難者＋県内各市町村避難者）

項目	令和3年度		令和4年度		合計	
	(回答世帯数 620)		(回答世帯数 115)		(回答世帯数 735)	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
生活資金のこと	151	24.4	16	13.9	167	22.7
仕事のこと	83	13.4	7	6.1	90	12.2
住まいのこと	76	12.3	11	9.6	87	11.8
自分や家族の身体や心の健康のこと	201	32.4	27	23.5	228	31.0
教育のこと	15	2.4	6	5.2	21	2.9
育児・子育てのこと	11	1.8	2	1.7	13	1.8
今後の生活の見通しが立たない	61	9.8	5	4.3	66	9.0
孤立感がある（交流がない等）	71	11.5	7	6.1	78	10.6
特になし	200	32.3	52	45.2	252	34.3
その他	22	3.5	8	7.0	30	4.1
無回答	104	16.8	13	11.3	117	15.9

※ その他：近所付き合いのこと、税金のこと、避難元の土地・お墓のこと など

## 問7 今後も情報提供を希望しますか。

※ 問7は、現在情報提供を受けている世帯のみを対象としていること。

全回答世帯の回答状況は、「希望する」が256件（54.5%）となっており、半数を超えている。

### (1) 県外避難者

項目	令和3年度		令和4年度		合計	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
希望する	73	50.0	19	63.3	92	52.3
希望しない	73	50.0	11	36.7	84	47.7
合計	146	100.0	30	100.0	176	100.0

### (2) 県内他市町村避難者

項目	令和3年度		令和4年度		合計	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
希望する	129	56.1	36	55.4	165	55.9
希望しない	101	43.9	29	44.6	130	44.1
合計	230	100.0	65	100.0	295	100.0

### (3) 合計（県外避難者＋県内他市町村避難者）

項目	令和3年度		令和4年度		合計	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
希望する	202	53.7	55	57.9	257	54.6
希望しない	174	46.3	40	42.1	214	45.4
合計	376	100.0	95	100.0	471	100.0

## 問8 その他ご意見等がありましたらご自由にご記入願います。

※ 自由記載・主なものについて、一部個人情報を除き、原文のまま記載しています。

※ 下線は、令和4年度追加調査でいただいた意見等です。

### (1) 岩手県、避難元市町村に帰郷する上で必要なこと

#### 【県外】

- ・ 岩手に帰郷する上で必要なことは生活資金、住まい、仕事です。
- ・ 同居人である夫が現在血液透析中であり週3回（一日当たり5時間）の通院中で条件にあった医療施設がなかなかないため帰郷に踏み切れないこと。
- ・ もしも自分が帰郷することになった場合、災害公営住宅の家賃などの情報がほしくなると思う。
- ・ 引越しの費用補助等あれば非常にありがたいです。

#### 【県内】

- ・ 避難元市町村の施設の情報を知りたい。

### (2) これまで受けてきた支援で良かった支援・改善して欲しい支援

#### 【県外】

- ・ 大震災のあとみなし仮設の家賃補助、そして何より多額の義援金をいただき何とか生活できましたことをいつまでも感謝しております。
- ・ 被災してすぐ関東へ移住し賃貸住宅の家賃が無料だったり色々なイベントの招待だったり支援だったりとても助かりましたし様々な経験をさせていただきました。
- ・ 岩手の情報を定期的に送っていただけることでつながりを感じられます。

#### 【県内】

- ・ 10年間医療費免除を受けられましたことに感謝します。ありがとうございました。
- ・ みなし住宅時の家賃の支払いを支援していただいたこと。
- ・ 盛岡市に災害公営住宅を作っていただけるとは思いませんでした。本当に助かりました。ありがとうございました。
- ・ みなし終了後も家賃補助があればよかったと思う。
- ・ 子どもたちの教育費用の支援はとても助かりました。給食費や授業料、高校短大入学時の支援は本当に我が家にとってなくてはならない状況だったので助けていただきました。
- ・ 定期が半額になる制度があり、助かっている（44,000円が22,000円）。県北バスの職員が来年度はどうなるか不明と話していた。来年度もぜひ続けてほしい。
- ・ ファイナンシャルプランナー無料個別相談を利用しています。心強く相談できることを感謝しています。

### (3) 震災から11年、思うことや変化したこと

#### 【県外】

- ・ 現住所に来てから4年が経ち、被災者という意識はない。
- ・ 岩手には会社定年退職後に戻る予定です。
- ・ 私も現住所に来て10年。近くに娘がいるので本当にここに来てよかったと思います。福祉が行き届いていて一人住まいの私は幸せと思います。
- ・ 移り住んで10年経ち美容院など馴染みの店や付き合いもできた。
- ・ 震災を忘れず前を向いて生活していきたい。

#### 【県内】

- ・ これまでもご支援に対しても感謝致します。他県で 10 年もの間お世話になり今春やっと故郷に戻ることができほっとしていると同時に想像していた環境とのギャップの大きさに戸惑いを感じているのも現実です。今後は自身等で工夫し慣れて行くしかないと考えています。
- ・ 震災から生活が一変し不安定な時があり子どもたちの精神面、自分の精神面つらい 10 年でした。8 年目に災害公営住宅が完成し入居できて今はだいぶ前向きになれました。たくさんの支援とたくさんの人のあたたかい支えのおかげで今があります。本当に感謝です。ありがとうございました。
- ・ 正直な所、すでに内陸で就職をしたことにより生活基盤としてはある程度の安定はしてきたと思います。ただし、10 年経過したことにより、同居している親が高齢化してきたことや自分自身も年齢が 30 代後半になってきたことを考えると今後現状の生活が維持できるかは不安な部分もあります。
- ・ 年齢を重ねて健康に不安を感じている。娘と離れて暮らしているので何かと心配がある。

#### (4) 県や市町村への要望

##### 【県外】

- ・ 避難元市町村に土地があるので、広報などの情報はほしい。
- ・ 町の変化の様子が気になっています。一般の方が撮った動画を YouTube で見たりするのですがもっといろいろな場所の様子が見られると良いと思っています。
- ・ 被災地の子どもたちの遊び場は確保されているか。公園など以外自然と親しむことができる場所。(本来自然豊かな場所が多いはずなのに防潮堤に囲まれ町もコンクリートやアスファルトで固められているところが多いと感じているため)
- ・ 被災時に住んでいた居住地が、人口がどんどん減ってしまい消滅都市になってしまいそうで悲しい。自分も含めた若い世代が帰郷したいと思えるように、子育て支援に力を入れてほしい。

##### 【県内】

- ・ 避難者同士の話し合いがあったらいいと思います。
- ・ 避難元市町村の福祉施設の情報を知りたい。
- ・ 10 年たったのもう県からの知らせは知らない。
- ・ 避難されている地での交流の場、集まりを月 1 回でもいいので継続して開催してほしい希望あり (コロナの状況良くなったら)
- ・ これまで様々にご支援をいただきましたこと心より御礼申し上げます。被災された方々の中には、これからも支援を必要とされる方々がいらっしゃると思います。そうした方々へのサポートを引き続きお願い申し上げます。